



校長室だより 2

黒部市立村椿小学校

文責：校長 寺島紀子

令和7年4月11日

第1号

令和7年度のスタート！今年度もよろしくお祈いします

本校勤務2年目となりました校長の寺島です。1年生の保護者の皆様は「はじめまして」、2年生以上の保護者の皆様には「引き続き」…となりますが、よろしくお祈いいたします。

★春は別れと出会いの季節です

<離任者> これまでどうもありがとうございました

- 寺崎健太郎 教諭 中央小学校へ
- 室めぐみ 臨任事務 若栗小学校へ
- 村井久留美 校務助手 明峰中学校へ

<着任者> よろしくお祈いします

- 黒坂涼 教諭 新規採用
- 森山由美 臨任事務 入善町立上青小学校から
- 吉田志保子 主任校務助手 清明中学校から

例年どおり離任式は行わず、着任式のみを7日（月）に行いました。なお、離任者の言葉は、HP版の「校長室だより第42号」をご覧ください。

★これからの1年間は「何でも書ける予定表」

7日（月）、着任式に続く始業式では、校長の話として私の大好きな歌人、俵万智（たわら まち）さんの短歌を紹介しながら話しました。

「まだ何も書かれていない予定表何でも書けるこれから書ける 万智」

ここでの「予定表」は具体物としてのスケジュール帳というだけでなく、「これからの未来予想図」といったイメージで捉えるといいかと思えます。私はこの一首から、「これから、どんなことでも、やろうと思えばできるはず！」という希望に満ちたメッセージを伝えるとともに、まずはその「予定表」の1ページを、毎日少しずつ具体的な目標と行動で埋めていってほしいということをお伝えしました。

その後はお待ちかねの担任発表でした。ほとんどの学年・学級が新しい担任の先生との出会いとなりました。どの先生も目の前の子供たちに「これからよろしくお祈いします」のメッセージを伝え、そのたびに拍手が起こりました。

素敵な1年間の始まりを感じる始業式でした。

★ピカピカの1年生を皆で迎えた入学式

9日（水）の入学式では、17名の1年生が入学してきました。担任の石井先生の後につき、はりきって入場し、前で話をする人の方をよく見て背筋を伸ばし、私語もなく整然と式に参加することができました。また、「一同起立（、着席）」といった難しい言葉にもよく反応し、正しく行動していました。ずいぶん立派な1年生だなと感心しました。

2～6年の在校生も、3月の卒業式での学びを生かし、しっかりとした態度で式に臨むことで、1年生を迎える会場の雰囲気を作り上げていました（実は式辞の途中でちょっとしたハプニングがあったようでしたが、壇上から見ていると、大きな音も立てず、皆落ち着いて対応していたので大事になりませんでした）。子供たちの成長を感じました。



歓迎の言葉



交通安全通学バッグの贈呈



新入生氏名点呼

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想などをお知らせください。お待ちしております！

校長室だよりへの感想

切り取り

できればお名前 or 児童名（ ）



新しい登校の方法とルールに慣れましょう

今年度から地区児童会活動としての「集団登校」はなくなり、朝は各自の方法による登校としています。昨年度末からの保護者の皆様のご理解・ご協力により、今のところ特に問題なく実施されています。

10日（木）からは1年生の登校も始まりました。少なくとも4月いっぱいには近所の上級生が担当となっていっしょに歩きます。また、これまでのような登校班を自分たちで作って登校している地区もあるようです。各地区やご家庭の事情に合わせて、安全に登校してください。

なお、朝の登校は7時40分から8時の間にお願いします。朝早く登校しても児童玄関は開いていません。また、1限開始時にも間に合わないと「遅刻」となります。気をつけてください。



シリーズ「教室におじゃまします」4月8日(水)3年学級活動の巻

学校が始まってまだ2日目でしたが、3年教室には早速「1学期のめあて」がずらりと掲示されていました。新しく担任になった村田麻記子先生と、この時間はスタディメイトの砂田陽子さんが学習支援に入っていました。

前の時間からの続きで自己紹介カードを作成する学習でした。挨拶のあと、すぐに各自の製作を再開します。紙の真ん中には「ぼく・わたしの顔」を描き、周りには「好きな食べ物」「好きなこと」「好きな教科」「とくいなこと」「きれいなもの」「たんじょう日」そして「ひとこと」の枠もあります。この時間は自分の顔と「ひとこと」に取りかかっている子がほとんどでした。

「もう終わった！」という子も、村田先生からの「周りのところにも絵を描いて」といったアドバイスを受けてもう少し色を使って描き足していました。また「ひとこと」に何を書こうかと悩む子が多いようでした。「これからもよろしくね、でもいいですか？」と質問する子に、先生は「いいよ。すごく素敵な言葉だね」と答え、どの子も安心して友達へのメッセージを考えていました。よく工夫してきれいに仕上げている子が多く、さすが「好きな教科」に「ずこう」と書いている子がたくさんいる学級だなと感心しました。

この日は昨年度から同じ11名の3年教室でしたが、もうすぐ海外から帰国する転入生1名が合流する予定です。また6月からは村田先生に代わり小西智之先生が育児休業から復帰してこられる予定です。



<おまけのひとりごと>入学してきた17名のうち16名は村椿保育所での保育を修了した子供たちです。去る3月26日の修了式に招かれ、私は来賓として出席してきました。小学校の卒業式にも負けたいほどの長いセリフや何曲もの歌を、すっかり覚えて立派に発表している姿に感動しました。チームワークのよい子供たちだなとも感じました。さて、入学式を終え、翌10日。生地こども園から合流した1名の子もほかの子供たちになじんで、教室や体育館、ランチルームで仲良く過ごしています。給食はもりもりとお代わりをする子もいたようです。3年生の転入生も加わると今年の村椿小は全校児童105名。楽しい1年間になりますように。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想などをお知らせください。お待ちしております！

校長室だよりへの感想

切り取り

できればお名前 or 児童名 ()